

# 野村ブル・ベア セレクト7 (マネー ポートフォリオ7)

## 償還運用報告書(全体版)

第3期 (償還日2020年7月6日)

作成対象期間 (2019年7月6日~2020年7月6日)

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
このたび、約款の規定にもとづき償還決算を行い、償還価額が決定いたしました。  
ここに設定日から償還までの運用経過をご報告いたしますとともに、ご愛顧に対し  
厚く御礼申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/国内/債券
信託期間	2017年6月23日から2020年7月6日までです。
運用方針	円建ての公社債等を主要投資対象とし、主として流動性の確保を図ることを目的として安定運用を行います。
主な投資対象	円建ての公社債等を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への直接投資は行いません。株式への投資は転換社債を転換したものに限り、株式への投資割合は信託財産の純資産総額の10%以内とします。 外貨建て資産への投資は行いません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等から、利子・配当等収益等を中心に基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

## 野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号



サポートダイヤル 0120-753104  
(受付時間) 営業日の午前9時~午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価 額			債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰					
(設定日) 2017年6月23日	円 銭 10,000		円		%	%	%	百万円 11	
1期(2018年7月5日)	9,991		0		△0.1	77.3	—	996	
2期(2019年7月5日)	9,979		0		△0.1	73.9	—	798	
(償還時) 3期(2020年7月6日)	(償還価額) 9,971.48		—		△0.1	—	—	150	

\*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

\*当ファンドは、一時的に待機資金をプールしておくことを目的としたファンドであり、該当するベンチマーク等はありません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

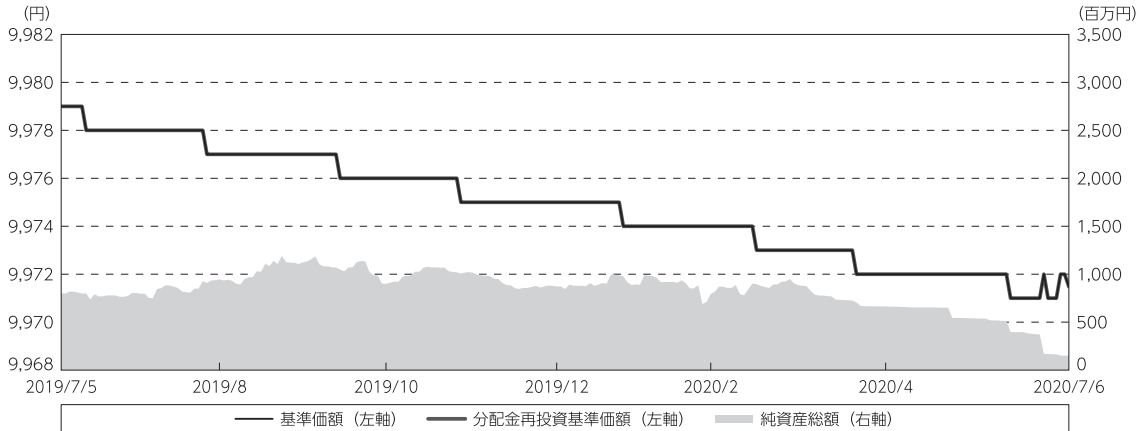
年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率
		騰 落	率				
(期 首) 2019年7月5日	円 銭 9,979		% —		% 73.9		% —
7月末	9,978		△0.0		69.7		—
8月末	9,977		△0.0		72.9		—
9月末	9,977		△0.0		74.1		—
10月末	9,976		△0.0		73.5		—
11月末	9,975		△0.0		73.4		—
12月末	9,975		△0.0		73.4		—
2020年1月末	9,974		△0.1		71.6		—
2月末	9,974		△0.1		63.0		—
3月末	9,973		△0.1		—		—
4月末	9,972		△0.1		73.8		—
5月末	9,972		△0.1		—		—
6月末	9,971		△0.1		—		—
(償還時) 2020年7月6日	(償還価額) 9,971.48		△0.1		—		—

\*騰落率は期首比です。

\*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

## ◎運用経過

## ○期中の基準価額等の推移



期 首： 9,979円  
 期末(償還日)： 9,971円 48銭 (既払分配金(税込み)：-円)  
 騰 落 率： △0.1% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2019年7月5日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## ○基準価額の主な変動要因

マイナス金利付き量的・質的金融緩和の導入以降、無担保コール翌日物金利は概ね-0.05%近辺の水準で推移し、基準価額は下落しました。

## ○投資環境

無担保コール翌日物金利は概ね-0.05%近辺の水準で推移しました。

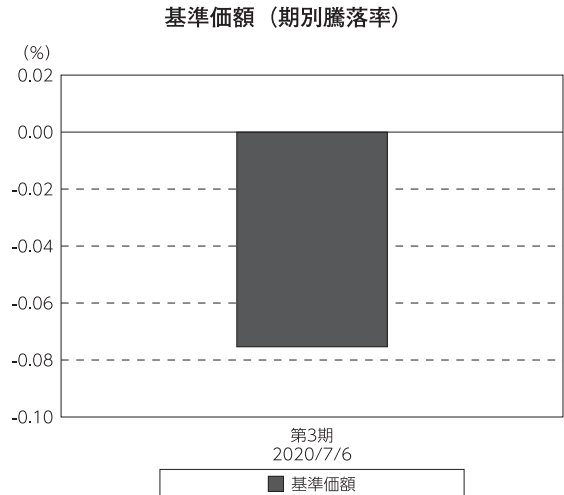
## ○当ファンドのポートフォリオ

資金増減（追加・解約）に応じて、短期の公社債やコール・ローンなど、短期金融商品（債券現先を含む）で運用し流動性の確保に努めました。

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、円建ての公社債等を主要投資対象とし、主として流動性の確保を図ることを目的として安定運用を行なうため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。

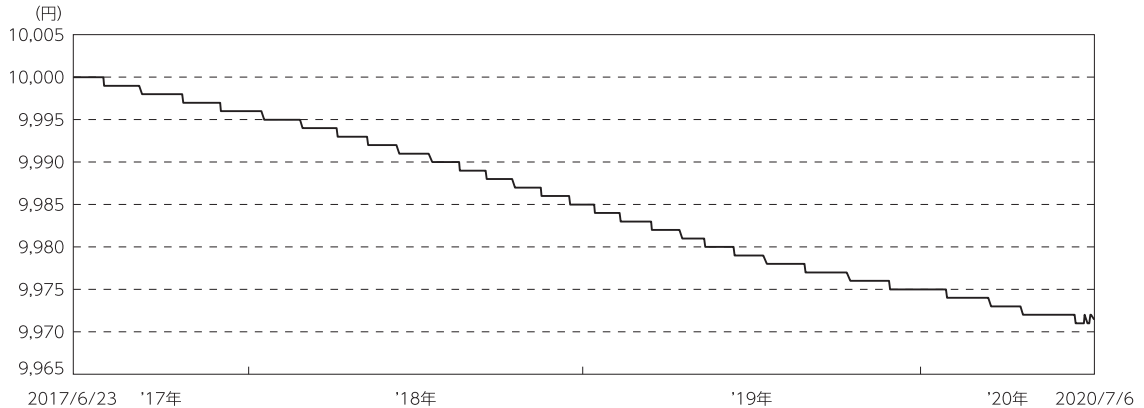


## ◎分配金

償還のため分配は行ないませんでした。

## ◎設定来の運用経過

＜設定来の基準価額の推移＞



### ○基準価額の推移

基準価額は、設定時10,000円が償還時9,971円48銭となりました。設定来のお支払した分配金は1口当たり0円となりました。

### ○基準価額の主な変動要因

#### 1期

2016年1月28、29日の金融政策決定会合において、2月16日からのマイナス金利付き量的・質的金融緩和の導入が決定され、導入以降無担保コール翌日物金利は概ねマイナス圏で推移し、設定以後、各金融機関の需給により-0.05%近辺の水準で推移し、基準価額は下落しました。

#### 2期

マイナス金利付き量的・質的金融緩和の導入以降、無担保コール翌日物金利は概ね-0.05%近辺の水準で推移し、基準価額は下落しました。

#### 3期

マイナス金利付き量的・質的金融緩和の導入以降、無担保コール翌日物金利は概ね-0.05%近辺の水準で推移し、基準価額は下落しました。

## ○ 1口当たりの費用明細

(2019年7月6日～2020年7月6日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 0	% 0.001	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
( 投 信 会 社 )	(0)	(0.001)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
( 販 売 会 社 )	(0)	(0.001)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
( 受 託 会 社 )	(0)	(0.000)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.000	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
( 監 査 費 用 )	(0)	(0.000)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	0	0.001	
期中の平均基準価額は、9,974円です。			

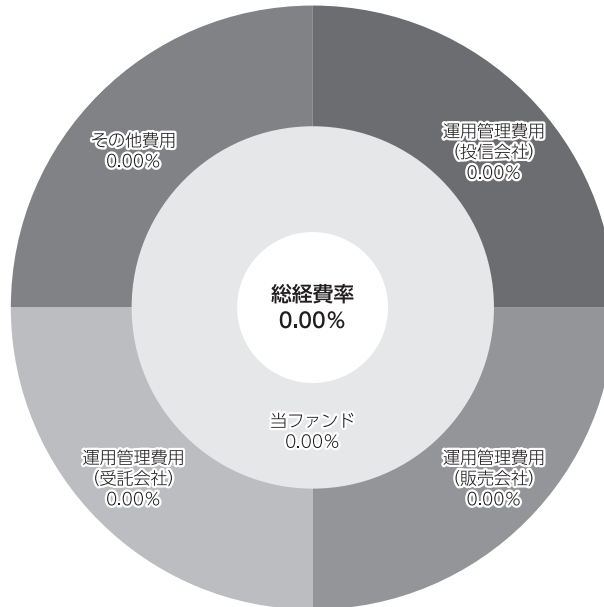
\* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\* 各比率は1口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

**(参考情報)****○総経費率**

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.00%です。



(注) 当ファンドの費用は1口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2019年7月6日～2020年7月6日)

## 公社債

		買付額	売付額
国内	国債証券	千円 126,270,000	千円 126,859,490

\*金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

\*単位未満は切り捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2019年7月6日～2020年7月6日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○自社による当ファンドの設定、解約状況

(2019年7月6日～2020年7月6日)

期首残高 (元 本)	当期設定 元 本	当期解約 元 本	期末残高 (元 本)	取引の理由
百万円 11	百万円 -	百万円 -	百万円 11	当初設定時における取得

## ○組入資産の明細

(2020年7月6日現在)

2020年7月6日現在、有価証券等の組入れはございません。

## ○投資信託財産の構成

(2020年7月6日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 151,780	% 100.0
投資信託財産総額	151,780	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。



## ○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2020年7月6日現在)

項 目	償 還 時
	円
(A) 資産	151,780,342
コール・ローン等	151,780,342
(B) 負債	1,450,384
未払解約金	1,445,940
未払信託報酬	4,301
未払利息	139
その他未払費用	4
(C) 純資産総額 (A - B)	150,329,958
元本	150,760,000
償還差損金	△ 430,042
(D) 受益権総口数	15,076口
1口当たり償還価額 (C / D)	9,971円48銭

(注) 期首元本額は800,580,000円、期中追加設定元本額は2,907,010,000円、期中一部解約元本額は3,556,830,000円、1口当たり純資産額は9,971.48円です。

## ○損益の状況 (2019年7月6日～2020年7月6日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 49,721
受取利息	△ 32,244
支払利息	△ 17,477
(B) 有価証券売買損益	12,521
売買益	△ 42,722
売買損	55,243
(C) 信託報酬等	△ 9,979
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 47,179
(E) 前期繰越損益金	△ 3,311
(F) 追加信託差損益金	△379,552
(配当等相当額)	(△273,557)
(売買損益相当額)	(△105,995)
償還差損金 (D + E + F)	△430,042

\* 損益の状況の中で (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\* 損益の状況の中で (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## ○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2017年6月23日			投資信託契約終了時の状況		
	投資信託契約終了日	2020年7月6日			資 産 総 額	151,780,342円	
区 分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負 債 総 額	1,450,384円	純 資 産 総 額	150,329,958円
受益権口数	1,100口	15,076口	13,976口	受 益 権 口 数	15,076口		
元 本 額	11,000,000円	150,760,000円	139,760,000円	1口当たり償還金	9,971円48銭		
毎計算期末の状況							
計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1口当たり分配金			
				金 額	分 配 率		
第1期	997,660,000円	996,733,389円	9,991円	0円	0%		
第2期	800,580,000	798,877,535	9,979	0	0		

## ○償還金のお知らせ

1口当たり償還金 (税込み)	9,971円48銭
----------------	-----------

## ○お知らせ

該当事項はございません。